

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	多文化共生推進事業	事業番号	038-051
担当部署名	教育委員会事務	局	学校教育
		部	人権教育
			課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	施策	(3) 多様性を尊重した教育の推進	
		寄与するKPI	有	取組の方向性	①個性や違いを認め自他ともに尊重できる心の育成			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	「自分にはよいところがある（当てはまる・どちらかといえば当てはまる）」と答えた児童生徒の割合			
		寄与するKPI	有	現状値	小6 83.1%、中3 73.2%(2019年度)	目標値	小6 90.0%、中3 90.0%(2025年度)	
2	関連計画	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに	ターゲット	4.7		
3	事業開始年度	有	取組	平和、人権、ジェンダー教育の推進				
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	有・無	指標名	—				
		無	現状値	—		目標値	—	
2	関連計画	堺市教育大綱、第3期未来をつくる堺教育プラン						
3	事業開始年度	平成 5 年度		点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	学校教育法、児童の権利に関する条約						

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市立学校園の幼児児童生徒	対象数	61500	単位	人	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	さまざまな国や地域の文化や歴史等について正しく認識し、人権尊重の精神と豊かな国際感覚を備えた人間を育成する。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<p>在日外国人教育研究会と共催し、研修会の開催、ハギハッキョ、ワールドハッキョ、ワールド・子どもの集い、多言語進路ガイダンス等を実施。</p> <p>また、市立学校園に在籍する海外から帰国して間もない幼児児童生徒及び外国から来日して間もない幼児児童生徒が、学校園生活において十分に能力を発揮できるように、日本語指導センター校での日本語指導をはじめとする自立のための指導を行うため日本語指導員等を派遣。</p>					
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載						
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市在日外国人教育研究会					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 大規模参集型での交流事業への参加幼児児童生徒数	人	目標値	2,200	2,200	2,500	2,800
		実績値	0	830		
		達成率	0%	38%		
当該指標を選定した理由	より多くの児童生徒が互いの国や地域の文化や歴史等について正しく認識し、人権尊重の精神と豊かな国際感覚を備えた人間を育てるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	交流事業へ全学校園3人以上の参加を予定した時の合計値。 令和4年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためすべての交流事業が中止となる。					
12 各学校園における国際理解教育研修の開催回数	回	目標値	50	50	50	
		実績値	44	54		
		達成率	88%	108%		
当該指標を選定した理由	人権尊重の精神と豊かな国際感覚を備えた児童生徒を育成するには、教職員に対して意識向上の機会を提供する必要があるため。					
目標値の設定根拠・算出方法	堺市立学校園数×1/3を目標とする。					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	多文化共生推進事業	事業番号	038-051
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	17,255	21,923	20,614	22,693	22,270
13財源内訳					
国支出金	5,093	5,959	6,047	6,891	6,634
府支出金			0		0
市債			0		0
その他 ()			0		0
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	12,162	15,964	14,567	15,802	15,636
14人件費 (b)	5,240	5,240	5,220	5,220	5,220
15年間経費(c)=(a)+(b)	22,495	27,163	25,834	27,913	27,490

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度		事業費	うち一般財源	
					R5	R6			
16事業費内訳	堺市在日外国人教育研究会業務	R5 決算	1,104	1,104	その他備品購入費	R5	決算	263	263
		R6 予算	1,104	1,104		R6	予算	267	267
	自立支援日本語指導員等謝礼金	R5 決算	20,674	13,783		R5	決算		
		R6 予算	19,904	13,270		R6	予算		
	費用弁償	R5 決算	50	50		R5	決算		
		R6 予算	445	445		R6	予算		
	その他消耗品費	R5 決算	600	600		R5	決算		
		R6 予算	550	550		R6	予算		
	その他保険料	R5 決算	2	2		R5	決算		
		R6 予算	0	0		R6	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
17 ① 大規模参集型での交流事業への参加幼児児童生徒数	人	0	830
② 上記①にかかる年間経費	千円	0	4,704
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位		5,668
備考 (算出についての説明等)		令和4年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため事業中止。②については堺市在日外国人教育研究会に係る経費のみ抽出 (OB職員の人権費含む)	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>令和5年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響により、令和元年度以来、約4年ぶりに参集型交流事業を実施した。その影響もあり幼児児童生徒の参加者数が見込みを下回ったが、約6割の学校園から子どもたちが参加して交流事業が実施できたため、子どもたちの国際理解教育には寄与することができたと考えている。</p> <p>今後は、市立学校園への効果的な周知方法を検討し、参加者の増加に努めていく。</p>
----	--

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>4年ぶりの参加型交流事業となり、参加する幼児児童生徒は目標を下回ってしまったが、外国にルーツのある子どもの自尊感情の醸成に寄与することができた。</p> <p>また、様々な国や地域にルーツのある子どもたちに対し、交流を通じて人権尊重の精神と豊かな国際感覚の育成に寄与することができた。</p>
----	---